



ハアッ

ハアッ

アッ



ああッ!!

アッ

アッ



ホホッ

狩り  
狩り

狩りは  
愉快じゃ

私の  
田舎には



『上位存在』  
がいる

めがりもつで  
女狩詣

ルール

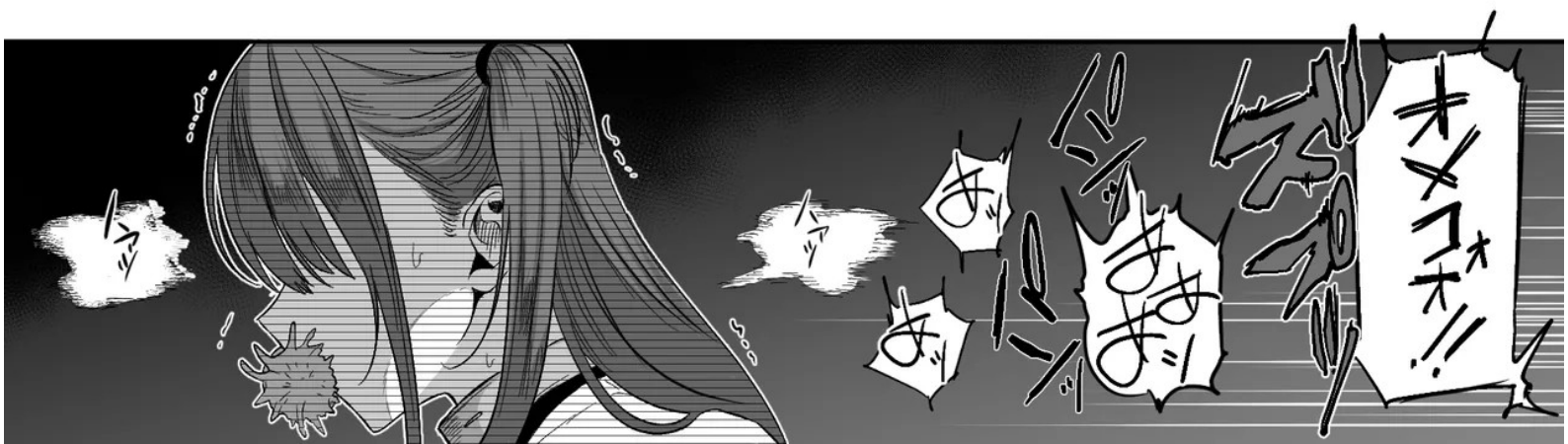
其の七 参拝者に選ばれた者は森を抜け、  
その先にあるお社に奉鈴を献上するべし。



ハアツ…

ハアツ…

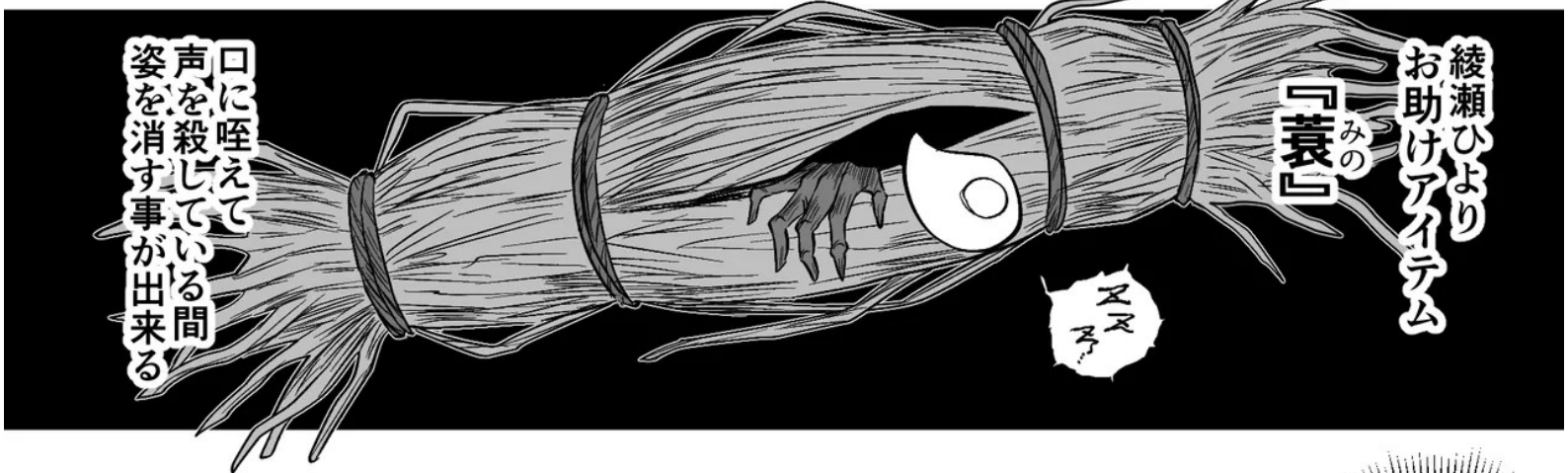
其の式 その際『狩役様』に決して狩られてはならない。





女狩詣  
ルール其の参

参拝者には  
きまぐれによって  
お助けアイテムが  
与えられる







「褻」か  
面白い

姿は  
見えず

その間は  
結界めが  
女穴への侵入をも  
防ぎよる



チユツチユツ

出すでないぞ

こえ  
声

こえ  
声

カ  
カ  
カ

カ  
カ  
カ

カ  
カ  
カ



「この  
蓑」

女穴は守れても  
陰核(クリトリス)  
は無防備



チュツチュツ  
なんと柔き  
肉じゃ

たまらん  
のオ



私には  
好きな人が  
いますー



ほれ♡

ほれ♡



でもその人が私を大人の女として見てくれないのはわかってる

だから待つよ

ちゃんと大人になるまで



パパもママもいない私が

この広くて心細い田舎で唯一安心出来る人



純粋なままの私で





別に  
好きな人  
じゃなくても  
気持ちいいんだ

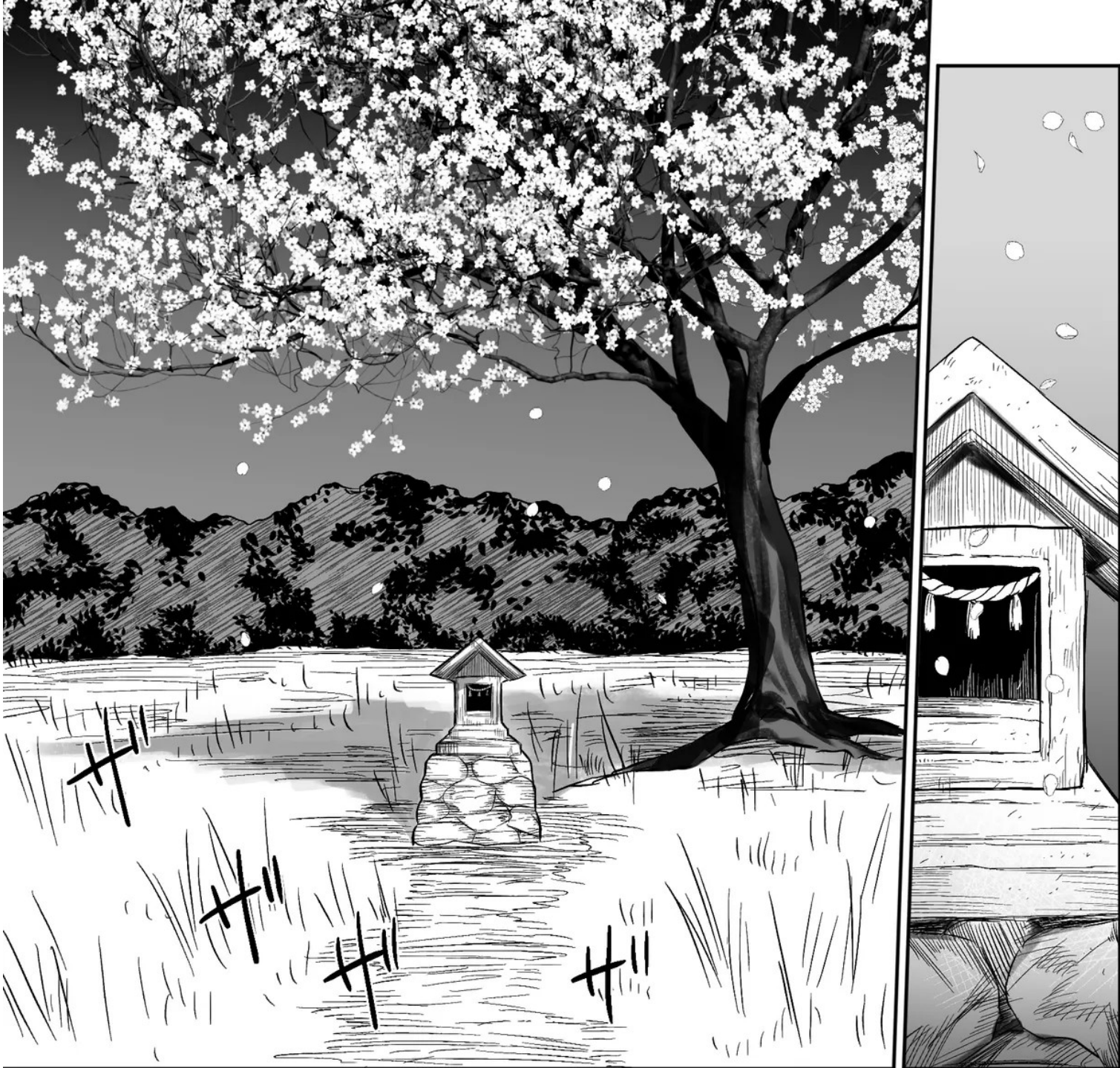


ああッ♥  
イクツ♥イクツ♥  
いつちやううッ♥

じゃあ  
いや



もう  
いや





崇高で

ありがたく

ハアッ

ハアッ



尊い存在  
なのだ

皆が  
口を揃えて  
そう言う



そうやって  
育まれた  
から

ありがとうございます  
ございます...

ありがとうございます  
ございます...

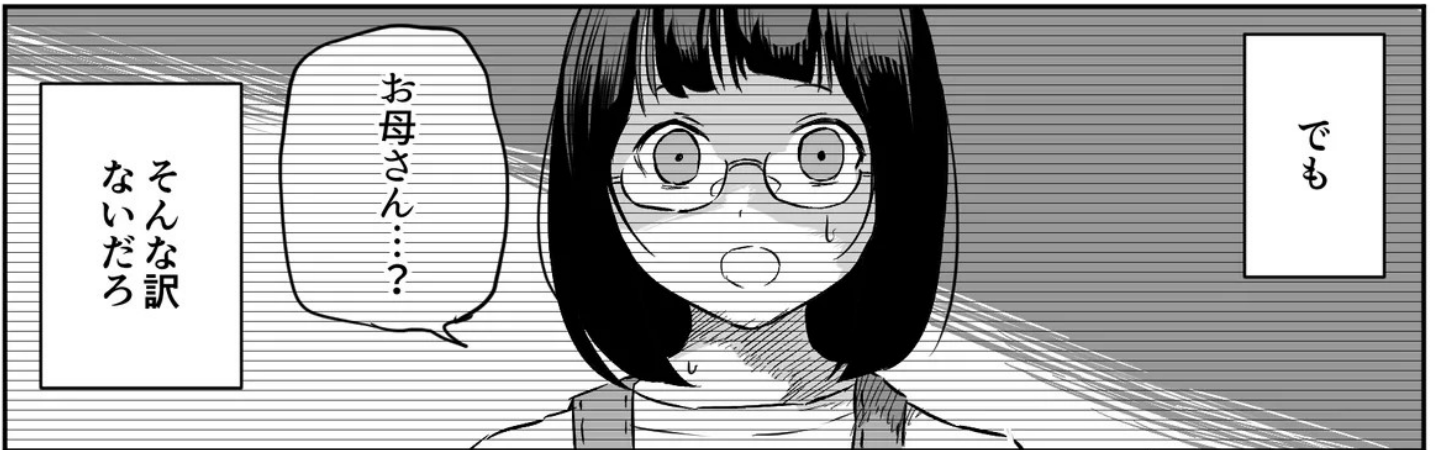


あはっ

あはっ



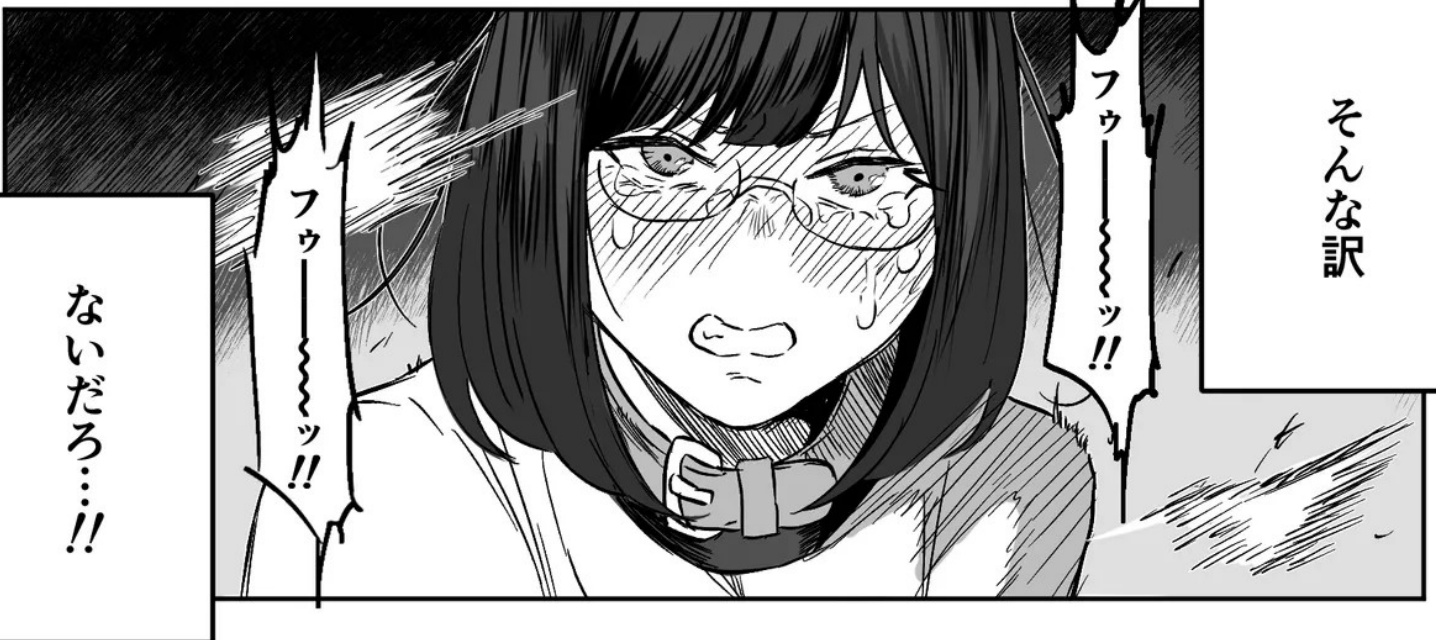
そうやって  
思いたいから



でも

お母さん...??

そんな訳  
ないだろ

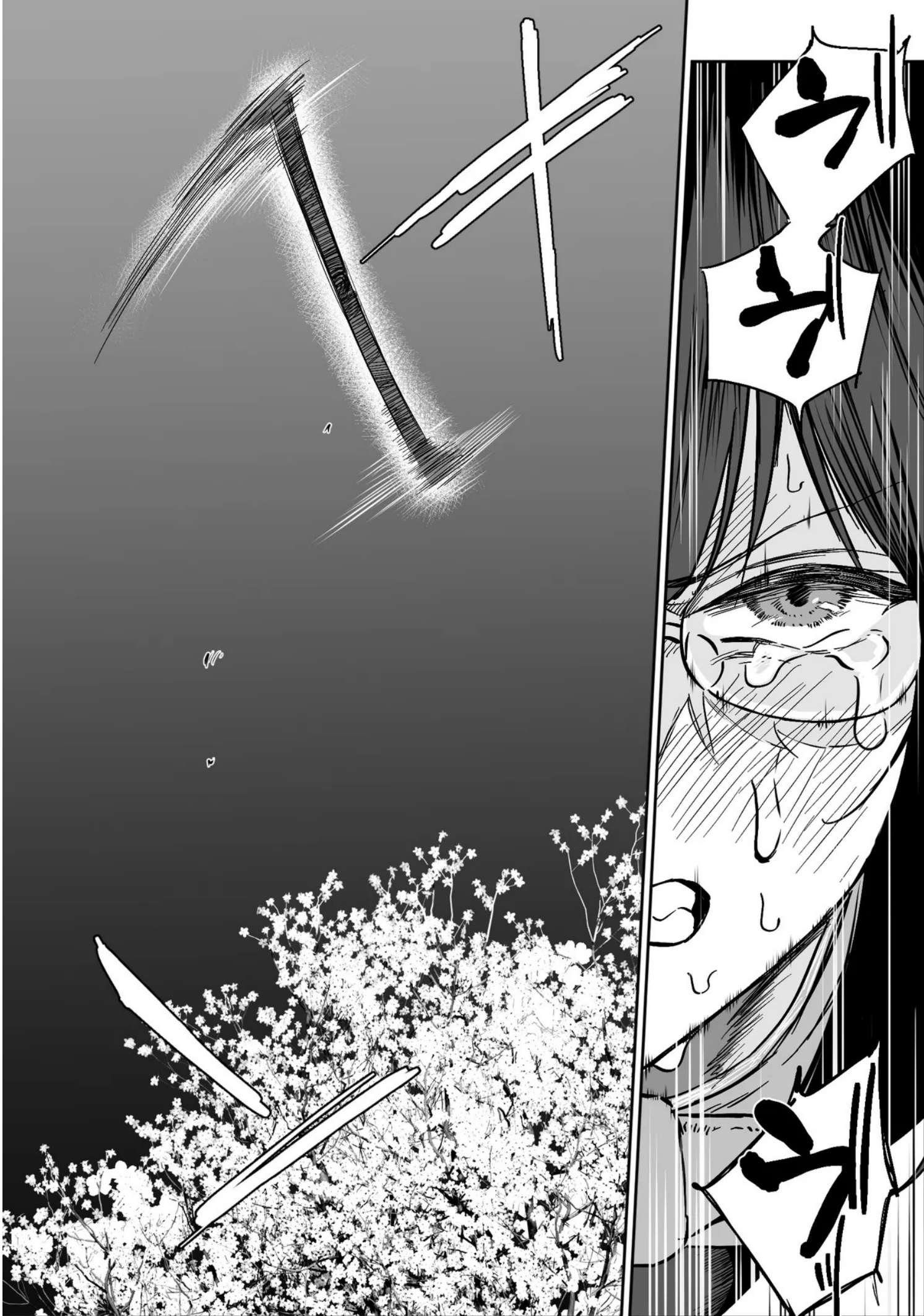


そんな訳

フウ~~~~ツツ!!

フウ~~~~ツツ!!

ないだろ...!!



出席番号22番  
野々宮悠

「お助け  
アイテム」

「身キバ」





あれから  
3年…





待ち  
わびたぞ

この時を—